

教科	数学	科目	数学Ⅱ入門	単位数	2
学年	3年	教科書	数学Ⅱ入門(学校設定科目)		
学科	全学科(選択)	副教材	なし		

学習目標	① 図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分の考えについて理解します。
	② 基礎的な知識の習得と技能の習熟を図ります。
	③ 事象を数学的に考察し表現する能力を養うとともに、それらを活用する態度を育てます。

学期	単元	学習内容・学習のねらい
1	1 2次方程式	・方程式についての理解を深め、数の範囲を複素数まで拡張し、2次方程式を解きます
	2 点と直線	・座標や式を用いて、点や直線の基本的な平面図形の性質や関係を数学的に表現します。
	3 円の方程式	・座標や式を用いて、円の基本的性質や関係を数学的に表現します。
	4 三角関数	・角の概念を一般角まで拡張して、三角関数及び三角関数の性質について理解します。
2	5 指数関数・対数関数	・指数関数及び対数関数について理解し、それらを事象の考察に活用できるようにします。
	6 微分係数と導関数	・微分の考えについて理解します。
	7 導関数の応用	・微分の有用性を認識するとともに、事象の考察に活用できるようにします。
3	8 積分とその応用	・積分の考えについて理解し、それらの有用性を認識するとともに、事象の考察に活用できるようにします。
課題	① 予習や復習を行い、教科書や問題集を活用し、理解の定着に努めます。 ② 夏休み課題は、1学期の内容の復習をします。 ③ 冬休み課題は、2学期の内容の復習をします。 ④ 年間4回の数学テストに事前学習プリントを活用し、取り組みます。	

評価の観点		趣 旨
I	関心・意欲・態度	各分野・単元の考えにおける考え方に興味を持つとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断しようとする。
II	数学的な見方や考え方	各分野・単元の考えにおいて、事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。
III	数学的な技能	各分野・単元の考えにおいて、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。
IV	知識・理解	各分野・単元の考えにおいて基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、基礎的な知識を身に付けている。
評価方法	各単元の目標の到達度を、四つの観点から「定期考査・小テスト」「課題やワークシート、ノートの提出状況」「授業への取組」「出席状況」等をもとに総合的に評価します。(100点法)	

